

倉吉市打吹玉川(鳥取県)

(1) 保存地区の概要

地区名 倉吉市打吹玉川
種別 商家町
面積 約9.2ヘクタール
選定年月日 平成10年12月25日

(範囲拡大:平成22年12月24日)

特徴 鳥取県の中央にある倉吉は、江戸時代から明治・大正時代にかけて、商工業都市として繁栄した。保存地区は豊かな意匠を持つ町家が建ち並ぶ本町通りと、土蔵群と石橋が連続する玉川沿いからなる。赤褐色の石州瓦の屋根、軒まわりの海老状に曲がった腕木や持送り板、腰格子や繊細な出格子等の意匠に地域的特色があらわれている。



土蔵と石橋が連続する玉川沿い



町屋が建ち並ぶ本町通り

(2) 保存地区のあゆみ

昭和54年度(1979)
昭和59年度(1984)
平成8年度(1996)
平成10年度(1998)
平成14年度(2002)
平成15年度(2003)

平成18年度(2006)
平成19年度(2007)
平成22年度(2010)
平成25年度(2013)
平成28年度(2016)

～令和3年度(2021)
令和3年度(2021)
令和5年度(2023)

倉吉商家町並保存対策調査
倉吉古い町並保存会設立
倉吉市伝統的建造物群保存地区条例制定
重要伝統的建造物群保存地区選定
防災計画策定書刊行
東仲町で火災、14棟全半焼
倉吉町並み保存会設立
防災センター「くら用心」整備完成
町並み保存対策見直し調査
重要伝統的建造物群保存地区(範囲拡大)
防災計画策定報告書刊行
保存対策計画書刊行
鳥取県中部地震、特定物件の約3分の2被災
災害復旧事業 計121件(201/247棟:83%)
保存活用計画(保存計画の改正)
重伝建選定25周年・倉吉町並み保存会設立
20周年記念フォーラム
町並み保存活用部会設置



倉吉緋ののれんがかかる「くら用心」



重伝建選定25周年・保存会設立20周年フォーラム

倉吉市打吹玉川(鳥取県)

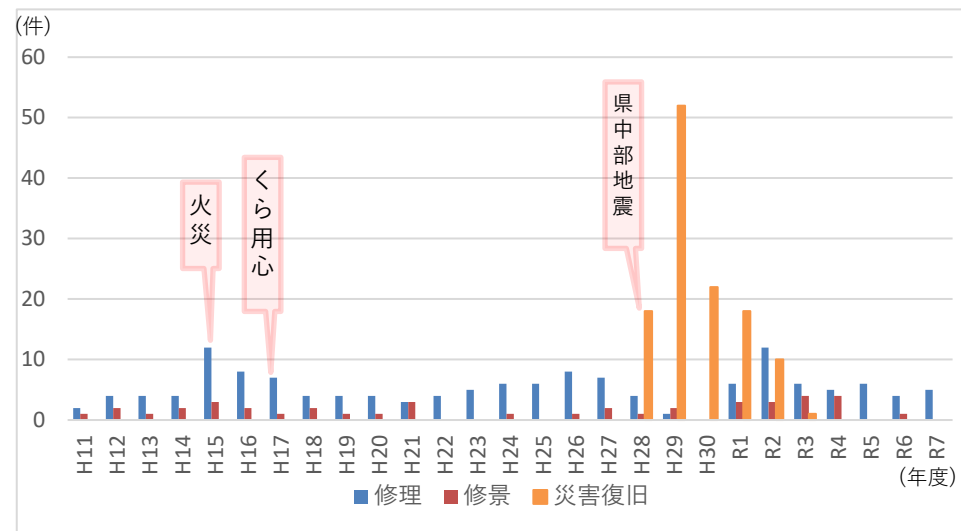
(3) 保存地区の保存と整備

- ・選定後27年間の伝統的建造物の保存修理の実績
- ・火災および地震により被災した伝統的建造物の復旧事業
- ・防災センター「くら用心」の整備
- ・伝建事業の補完として、街なみ環境整備事業により修景
- ・設計士、施工業者対象の伝建勉強会の開催

災害復旧事業・修理事業



修景事業



案内板設置状況



県中部地震時の様子



防災センター「くら用心」(教育・防災施設)

倉吉市打吹玉川(鳥取県)

(4) 保存地区の活用とまちづくり

・空き家を活用した店舗の増加
にぎわいのある商店街づくり事業による新規店舗の増加
伝建補助金を活用して、修理した空き家に店舗を構えて
移住定住した例もある。
また、空き家を宿泊施設として活用する事例も増加。



(ビール工房)



(チャレンジショップ)



(飲食店)



(物販・飲食店)



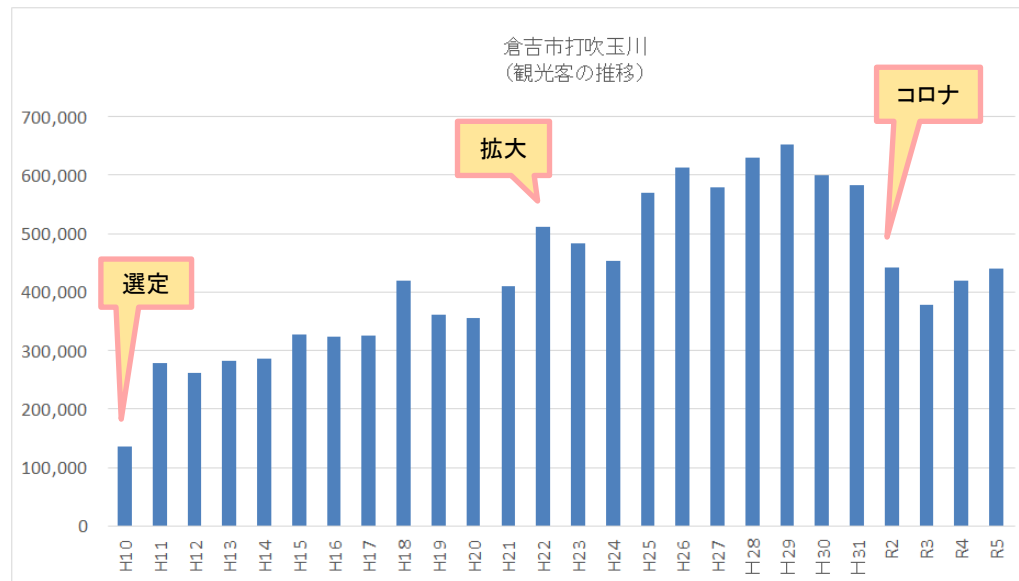
(ゲストハウス)



(飲食店・宿泊施設)



(宿泊施設)



・グリーンスローモビリティの運行

伝建地区を含む周辺の施設(指定文化財・登録文化財・他観光施設等)を周遊滞在型観光地として創り上げるため、令和7年7月から、電動車を活用した移動サービスの本格運行を開始。
平日(水・木曜日)は住民向け、週末は観光客向けのルートを行。 (12月～2月の冬季期間は運休。)



グリーンスローモビリティ運行の様子

倉吉市打吹玉川(鳥取県)

(5) 住民等の取組

- ・伝建修理報告会
- ・防災マップ
- ・流しびな、里見行列
- ・地元小・中学生による玉川清掃
- ・打吹小学校総合学習など
- ・町並み保存活用部会設置
※住民の修理や活用のための
相談窓口として設置



防災マップ



流しびな(4月)



里見行列(9月)



長谷の観音市(2月)



打吹小学校総合学習



東中学校による玉川清掃活動



伝建修理報告会



重伝建選定25周年・保存会設立20周年フォーラムの記念講演とパネルディスカッションの様子

